

第 11 回理事会 議事録

支部理事会議報告		令和 6 年 3 月 15 日 (金) 13 時 15 分～14 時 50 分				会場：大宮ソニックシティ 市民ホール 401			
支部長	荒川 大輔	○	副支部長	原島 好朗	○	山口恵美子	×	中嶋 禎	×
総	吉澤 澄子	○	原口 浩二	○	堀米 整	●	和泉 紀子	○	
経	町田 典昭	公	望月 厚子	○	井上 聖彦	●			
事	武智 正和	●	柴田 恵美	○	齋藤 竜造	●	伊佐 由美子	○	
厚	及川 浩一郎	○	木本 潤	○	根津 盛紀	○	前田 三香	△	
広	服部 明美	○	細沼 朱美	○	嶋村 正雄	公	鈴木 孝幸	○	
業	渡部 光広	○	浜 浩子	○	高柳 祥絵	○	恩田 淳子	○	
監事	水出 祐子	△	渡辺 佳哉	○					
顧問	石倉 正仁	○	鈴木 正剛	○					

協議事項 [次第参照] 出席○ 欠席× 遅刻△ 委任●

- 令和 6 年 2 月 事業報告 (事業部) 年金関係研修会
- 令和 6 年 2 月 事業報告 (事業部) 雇用保険実務基礎研修会
- 令和 6 年 3 月 事業報告 (広報部) ホームページ内の「会員へのお知らせ」新規および変更登録募集
- 令和 6 年 3 月 事業報告 (広報部) ホームページ内の「会員情報検索」新規および変更登録募集
- 令和 6 年 3 月 事業報告 (広報部) 大宮支部ホームページの運用委託
- 令和 6 年 4 月 事業計画 (広報部) 大宮支部ホームページ カスタマイズ費用
- 令和 6 年 5 月 事業計画 (事業部) 年度更新関係説明会
- 令和 6 年 5 月 事業計画 (事業部) 業務図書の配布
- 令和 6 年 5 月 事業計画 (総務部) 通常総会・懇親会
- その他

報告事項等概要

- 冒頭挨拶
 - 荒川支部長より、今年度最後の理事会であること、能登半島地震への寄付金が 91,837 円集まり、県会を通じて日本赤十字社に送った旨の報告があった。また、今年度の理事の活動についての感謝が伝えられた。
 - 石倉顧問より、「3 月は組織も総会の準備で忙しい。総会の準備は通常通りであっても問題は無いが、現状維持は衰退のはじまりなので、十分協議・準備を行ってほしい。」との挨拶があった。
 - 鈴木顧問より、県会からの報告が 2 点あった。1 点目は顧問先に「雇用保険被保険者数お知らせはがき」が 3 月中に届く。社労士が照会する場合、今までは当該はがきだけでできたが、今後は委任状が必要になる。照会が必要な場合には、「雇用保険適用事業所情報提供請求書」を提出することをお勧めする。2 点目は、埼玉県、厚生労働省からの受託業務についての報告があった。これら業務受託は入札によるが、県事務局の事情もあり、いくつかの入札をすることができなかった旨の報告があった。
- 県会報告
 - 及川厚生委員より 3 月 2 日に開催された県主催支部対抗ボーリング大会について報告があった。結果は大宮支部第 4 位、個人賞は、山崎会員 8 位、及川会員 6 位であった。
- 定期発送の確認
 - 吉澤総務部長より 4 月の定期発送内容について説明があった。
- 連絡・報告・確認事項
 - 荒川支部長より、改めて今年度の理事の活動への感謝が伝えられた。支部事務局について、パワーポイントソフトの購入の報告、複合機がリースアップになるので新たなリースが必要になりその提案があった。従前のリース業者から見積書が届いている。原島事務局長から、見積書は相見積もりを取るべきであること、渡辺幹事からは、リースより買取の方が経費節減となるとの意見があった。以上の意見を踏まえて、今後複合機リースの検討を行うこととなった。
 - 吉澤総務部長より、令和 6 年度通常総会議案書が提示され、各部の内容確認を行った。
 - 吉澤総務部長より、9 月の定例会について、9 月 25 日、26 日の候補日があげられ、25 日に仮決定した。ただし、ソニックシティ 401・402 が使用できないため、国際会議場か、その他施設となる予定である。
- 次回理事会

日時: 令和 6 年 4 月 11 日 (金) 夜 会場: 市民ホール 401

協議・審議事項概要

1. 事業報告（事業部）年金関係研修会【ハイブリッド形式（会場＋WEB）】

柴田事業部副部長より、事業報告書に沿って、事業の名称、事業内容、参加人数、事業の成果と課題、担当者所見等の報告があった。成果として、実務と経験等からのわかりやすい説明で社会保険労務士として役立つ内容であったとの報告があった。他の理事から大変わかりやすい研修であったとの感想があり、本事業報告は承認された。

2. 事業報告（事業部）雇用保険実務基礎研修会【ハイブリッド形式（会場＋WEB）】

柴田事業部副部長より、事業報告書に沿って、事業の名称、事業内容、参加人数、事業の成果と課題、担当者所見等の報告があった。成果として、雇用保険事務の基礎的な部分の研修であり、講師からの豊富な資料は、大いに参考になるものとなったとの報告があった。荒川支部長から、WEB参加者から質問を受けないことでスムーズな進行となったとの感想があり、本事業報告は承認された。

3. 事業報告（広報部）ホームページ内の「会員へのお知らせ」新規および変更登録募集

服部広報部長より、事業報告書に沿って、事業の名称、事業内容、参加人数、事業の成果と課題、担当者所見等の報告があった。成果として、令和6年3月1日現在の登録者数は200名。毎月の定期発送と定例会でのPRで登録者数は増えているとの報告があった。課題としては、登録者数は増加しているとはいえ、全会員の半数にも満たないことがあげられた。今後も継続してPRしていくことを確認し、本事業報告は承認された。

4. 事業報告（広報部）ホームページ内の「会員情報検索」新規および変更登録募集

服部広報部長より、事業報告書に沿って、事業の名称、事業内容、参加人数、事業の成果と課題、担当者所見等の報告があった。成果として、前年度と比べて新規登録が増えたとの報告があった。既存登録者の内容見直し数も増やしたいとのこと。今後も継続してPRしていくことを確認し、本事業報告は承認された。

5. 事業報告（広報部）大宮支部ホームページの運用委託

服部広報部長より、事業報告書に沿って、事業の名称、事業内容、参加人数、事業の成果と課題、担当者所見等の報告があった。大宮支部ホームページの維持管理および運用を専門業者に委託する旨の報告であった。委託内容は、「会員へのお知らせ」、部会専用ページの新着情報以外の更新であった。リニューアルの過程でトラブルが多発したが現在解決している。また、費用が前年度と比べ、17,600円減額したとの報告があった。

6. 事業計画・報告（広報部）大宮支部ホームページ カスタマイズ費用

服部広報部長より、事業計画書に沿って、事業の名称、事業の目的、事業の内容、協議の要点等の説明があった。3月に行っているのので、計画書と報告書を合わせての報告であった。定期発送のペーパーレス化に向けたカスタマイズ（「定期発送」のお知らせのみのページの作成、トップページに「定期発送」のリンクボタンを設置、「定期発送郵送不要」の申出メールのアカウント取得）についてである。協議の要点として、かかる費用の計上、「定期発送郵送不要」の申出メール受付のための専用アカウントが必要になることであった。他の理事からは、「定期発送郵送不要」を申し出た会員のみ郵送されなくなることで、新着情報のメール配信の登録をしていないと「定期発送」の案内は届かず、HPで確認しなければならなくなることの確認があり、その点を定例会等でPRした方がよいとの意見があり、本事業計画は承認された。

7. 事業計画（事業部）年度更新関係説明会【ハイブリッド形式（会場＋WEB）】

柴田事業部副部長より、事業計画書に沿って、事業の名称、事業の目的、事業の内容、協議の要点等の説明があった。協議の要点として、開始時刻を15時30分からとし、年度更新業務協力者の募集は事業部一任とさせて欲しいこと、年度更新業務協力者への研修は6月に開催する年度更新基礎関係研修会の後に実施することの説明があった。荒川支部長から、来期の計画で、予算繰越額について総会前であるが予算繰越額を80万円としていることの補足説明があった。他の理事からは特に意見はなく、本事業計画は承認された。

8. 事業計画（事業部）業務図書の配布

柴田事業部副部長より、事業計画書に沿って、事業の名称、事業の目的、事業の内容、協議の要点等の説明があった。配布図書は『社会保険の事務手続 令和6年度版』であり、協議の要点として、配布図書を440部購入すること、クロネコDMが廃止されたため「ゆうメール」にて配布することの説明があった。原島事務局長より「ゆうメール」は追跡機能がないことを心配される会員もあるかもしれないが、過去10年間に目立った事故は起きておらず、追跡機能を使ったことは2回しかない。事務局の負担も考慮し、配送料が高くなってしまいが、「ゆうメール」としたいとの説明があった。他の理事からは特に意見はなく、本事業計画は承認された。この件については事業部から会員へアナウンスすることとなった。

9. 事業計画（総務部）令和6年度 通常総会・懇親会

吉澤総務部長より、事業計画書に沿って、事業の名称、事業の目的、事業の内容、協議の要点等の説明があった。協議の要点として、会場をホテルブリランテ武蔵野とすること、配信は行わないこと、懇親会は立食とすること、懇親会参加者の締切は4月11日とすること、総会後の懇親会会費はあまり高額としない方針から懇親会会費は3,000円を徴収すること、総会議案に関しては事前質問形式を基本とするが第2号及び第4号議案以外については当日質問も受け付けること、議案書は4月18日にレターパックライトで発送すること、委任状の締切を4月30日とすることとし、通常総会までのスケジュール、来賓予定者についての説明があった。今回の理事会で議案書を精査できれば臨時理事会は開催しない予定。議長の選任について案があり候補者に連絡をすることとなった。石倉顧問より、総会後は懇親会ではなくて祝賀会である。今まで長い間懇親会であったが、今回から祝賀会とすべきである。また、祝賀会の2次会のありかたについても、二次会は担当会員の慰労を目的とするべきであり、来賓は祝賀会のみ出席し、来賓の接待が必要な場合には別席を設けるべきであるとの助言があった。本事業計画は承認された。

10. その他

協議事項ではないが、荒川支部長から県総会の代議員等の選任についての意見があった。
その他の協議事項はなかった。

報告書確認者

報告書作成人

総務部 和泉 紀子